

岡山市におけるMCS (メディカルケアステーション) 活用方針および導入方法について

岡山市MCS運用方針や利用申告書等は下記からダウンロードできます。

(岡山市医師会HP)

<https://www.okayama.med.or.jp/okayama/>

(岡山市HP)

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000041594.html>

令和4年11月
岡山市医療政策推進課

(岡山市医師会HP)



(岡山市HP)



目次

	ページ	
前半	MCS(メディカルケアステーション)について	2
	岡山市の現状と今後の方針	7
	MCS(メディカル・ケア・ステーション)の活用例と今後のスケジュール	13
<hr/>		
後半	岡山市MCS運用方針（岡山市での運用ルール）	17
	導入方法	27
	MCS(メディカル・ケア・ステーション) HPからアカウントを新規作成する	33
	MCS(メディカル・ケア・ステーション) スタッフの登録方法	39
	MCS(メディカル・ケア・ステーション) 自由グループの作成方法	47
	MCS(メディカル・ケア・ステーション) 患者グループの作成方法	54



本日、是非MCSの登録をお願いします！
(早めに**利用申告書の提出**もお願いします)

↓登録はこちらから

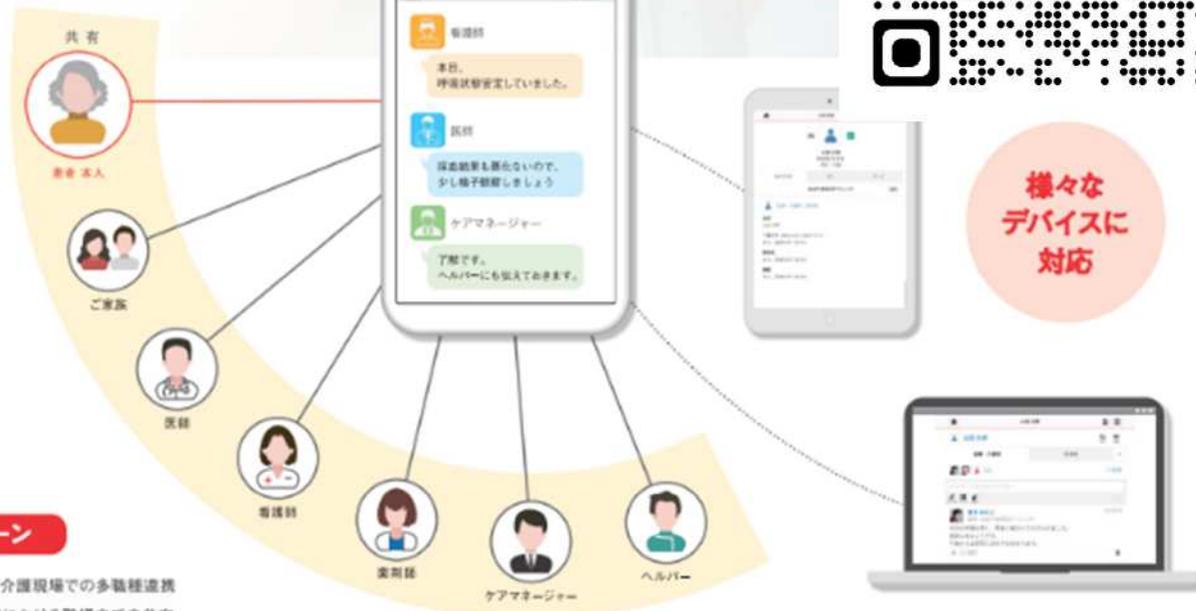


MCS（メディカルケアステーション）について

メディカルケアステーション (MCS) とは

医療介護従事者、患者家族のための
非公開型SNSです。

今まで電話やFAX等で行われていた
コミュニケーションをSNS上で実現することで、
医療・介護の効率改善、質の向上を目指します。



↓登録はこちらから



ユーザーの声

1日の着信件数が
約90%減少しました。
医師

電話やFAXでは難しかった
症状の説明も写真に撮って
画像でMCSで共有することで
コミュニケーションが確実に
なりました。
ヘルパー

業務効率があがって、
患者さんと向き合う時間が
増えました。
看護士

訪問に来たスタッフが全員、
私の状況をわかってくれていて安心。
在宅医療を受ける患者

利用シーン
・在宅医療・在宅介護現場での多職種連携
・医療・介護施設における職場内での共有

誰でもカンタン
コミュニケーション以外の
無駄な機能を省くことで
誰でもカンタンにご利用いただける
サービスとなっております。

安心のセキュリティ
MCSは厚生労働省が定める
ガイドラインに準拠した、
医療・介護に必要なセキュリティ基準を
構築しております。

MCSができること
・職種・施設・地域を超えたグループの作成
・文章ファイル、写真、動画の共有
・患者毎のタイムライン作成

**新登場
ビジネスプラン**
2022/10/3 リリース
業務効率アップ！連携をさらに促進したい
チームにおすすめのプランが登場しました



※無料機能で十分情報共有可能

メディカルケアステーション（MCS）について

対象者

医療・介護関係事業所の従事者

病院・診療所医師、歯科医師、薬剤師、看護師、MSW、ケアマネ、PT、OT、ST、ヘルパー、事務職等

目的

- ①医療と介護の連携の円滑化
- ②医療と介護の質の向上
- ③患者満足度の向上

メリット

- 時間を**有効**に使えて多職種との連携も**ラク**になる
- つながりたい人・職種・グループとつながれる

使用にあたって

- 導入費・維持費 = **無料 0円**※一部有料だが、無料で十分情報共有可能
- 岡山市において、**在宅医療・介護等の連携共通ツール**として活用
- 準備するものは**PC・タブレット端末（スマートフォン）**
- **セキュリティは厚労省ガイドラインに準拠**

運用開始日

令和4年10月4日（火）

お問い合わせ

岡山市医師会事務局 地域医療部 TEL : 086-201-1188
oma@po.okayama.okayama.med.or.jp

↓登録はこちらから



なぜメディカルケアステーション(MCS)なのか？

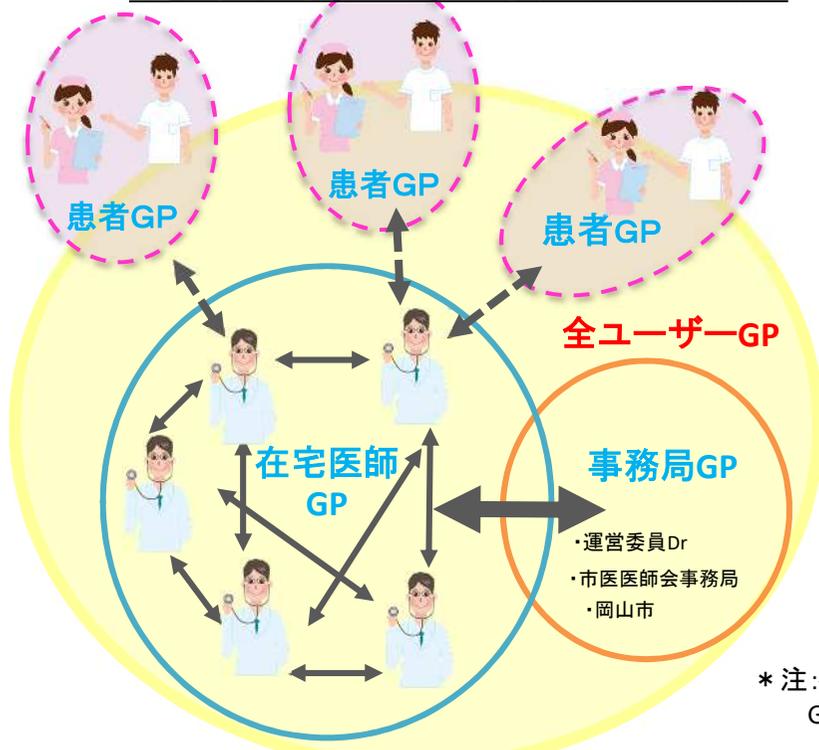
1. 在宅医療等に関する医師同士や多職種の情報共有が可能であり、患者情報の共有も可能。
2. 厚労省が定めるガイドラインに準拠した、医療に必要なセキュリティ基盤を構築している。
⇒MCSが策定している「**運用管理規定**」においても、医療情報の取扱いに関する注意事項や対策等が詳細に掲載され、気になる点への対応がなされている。
3. 使いやすい。
⇒試験的に岡山市医師会理事、岡山市医師会事務局、岡山市医療政策推進課でグループを作成し、使用したところ、滞りなく使用できるとともに、**円滑なコミュニケーションができるようになった。**
(MCS導入にあたって、他市の事例等の情報共有、打ち合わせの日程調整、打ち合わせ前の事前の資料や論点の共有を実施)
4. 他市や他医師会での導入実績があり、5年以上使用している医師会もあるが、円滑に運用されている。
⇒武蔵野市、さいたま市、豊中市、福山市など
※武蔵野市加入数：659人（うち、医師78、歯科医師45、薬剤師88、訪問看護・リハ110、ケアマネ122、介護事業所115、包括11、在介支35、行政7、その他48）
5. 無料で利用可能（10月からは一部機能が有料化だが、無料の機能でも情報共有可能）

岡山市におけるMCSの今後の活用に向けて（依頼）

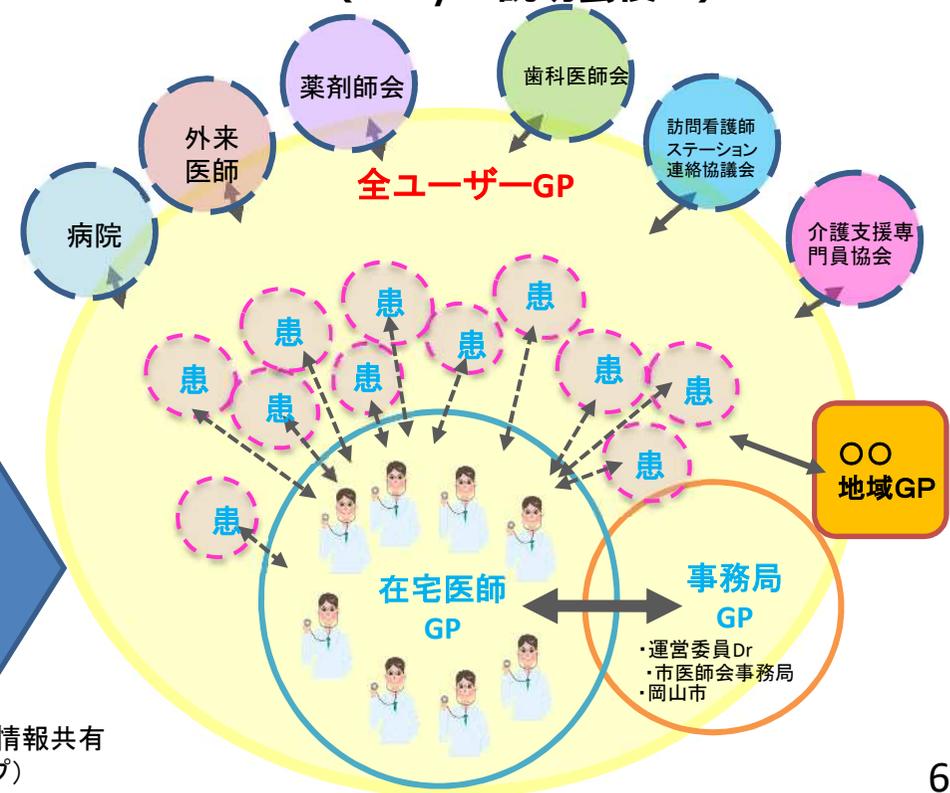
- 岡山市において、在宅医療・介護等の連携共通ツールとして活用していきます。（R4.10.4～）
- このため、まず、連携の主軸となる在宅実施医療機関は原則MCSの登録をお願いします。
→在宅実施医療機関が登録することで、在宅に興味のある医療機関や他医療機関（病院含む）、他職種がメリットを感じ、よりネットワークの輪が広がります。
- 今後、多職種の連携の場として活用するとともに、地域毎の連携の場としても活用していきます。

まず在宅実施医療機関が登録
（10/4～）

※他職種もこの時点から参加可能です。



本格的に多職種・各職能団体も参加
（11/7説明会后～）

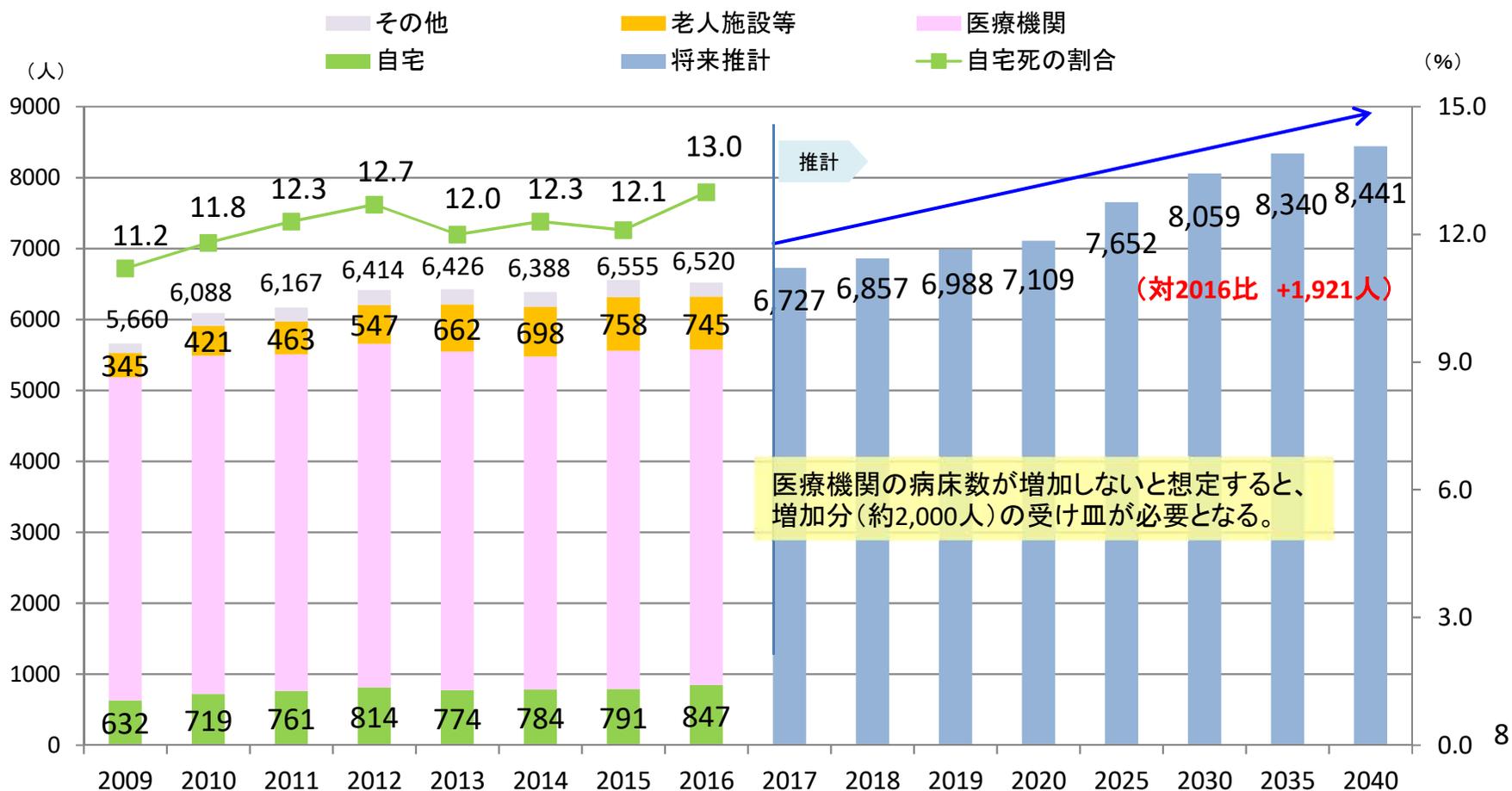


*注: ←→ は情報共有
GP(グループ)

岡山市の現状と今後の方針

岡山市の死亡場所別死亡者数の状況と将来推計

○死亡場所別の推移をみると、2016年までの自宅での死亡はほぼ横ばい
 ○日本の将来推計人口(平成29年推計)における推定死亡者数による岡山市死亡者数の推計では、死亡者数が最大となる2040年には**約2,000人増加**する見込み。

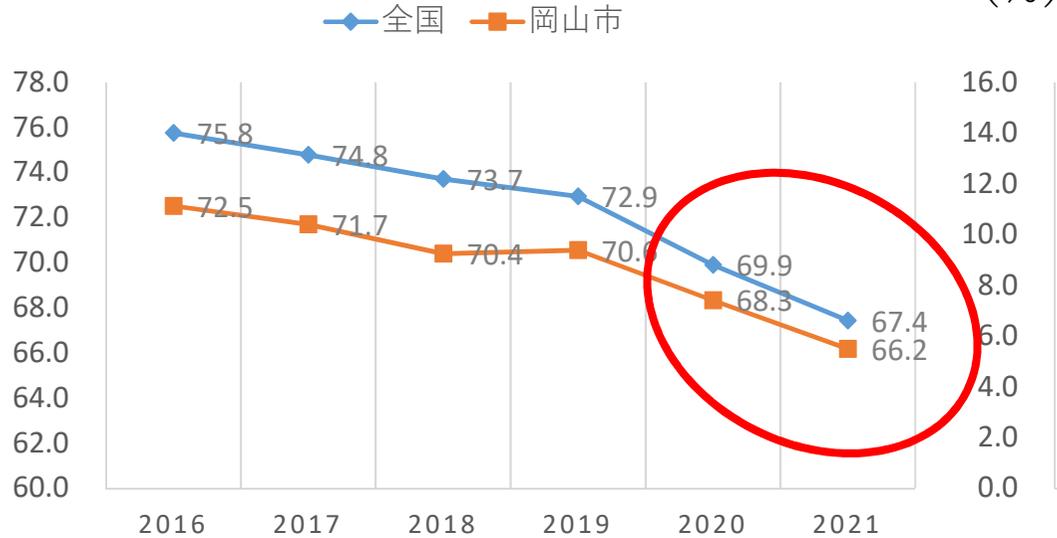


国立社会保障・人口問題研究所○日本の将来推計人口(平成29年推計)における長期参考推計結果表の死亡者数(中位)から推計

看取り場所の推移

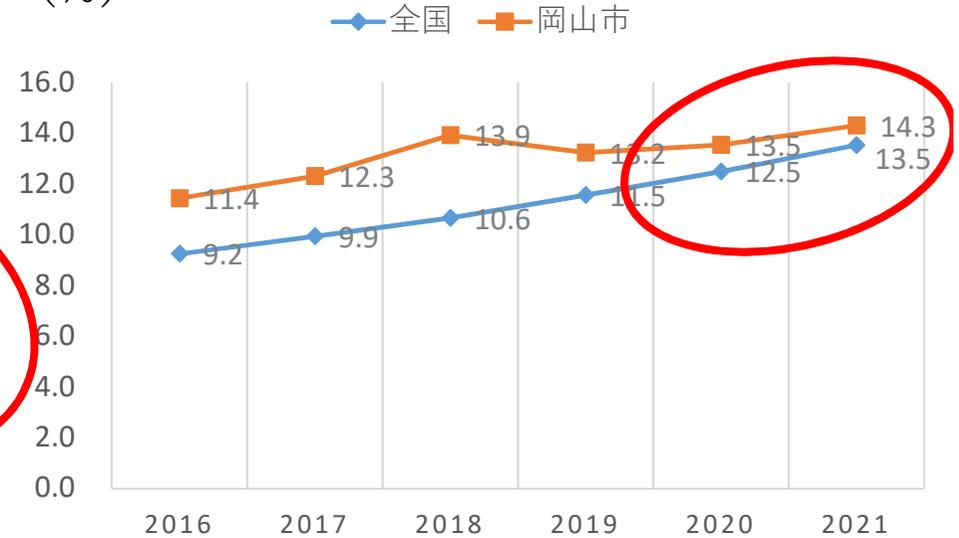
(%)

医療機関



(%)

老人施設等



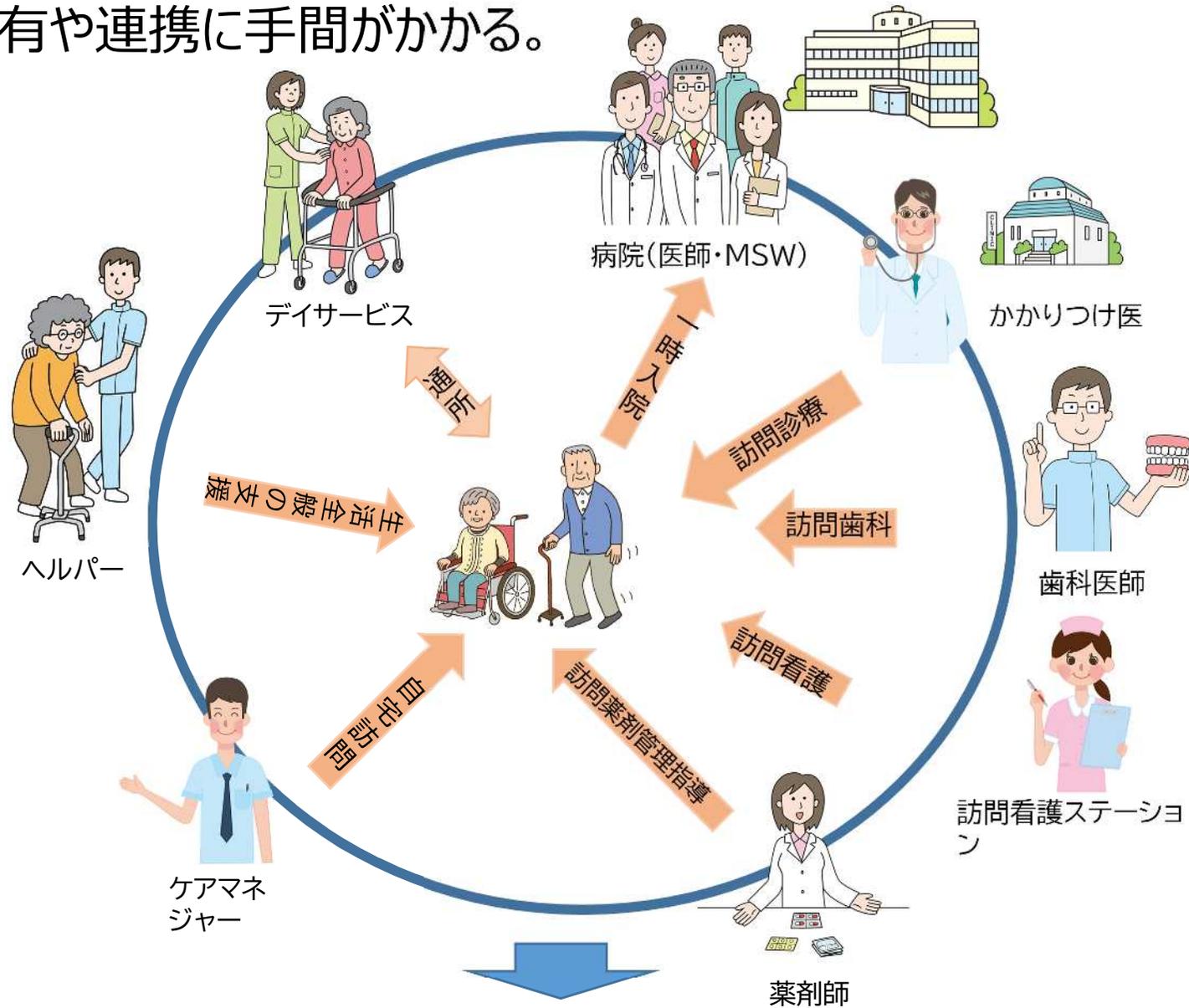
自宅



- 全国、岡山市とも2020年は医療機関の看取り割合は減少し、**老人施設等、自宅看取り割合は増加**
⇒コロナ禍により入院が困難、また面会困難により在宅ニーズが増えたものと推測
⇒**将来的にもベッド数が限られる中、在宅看取りのニーズは増える見込み**

出所：人口動態調査

そもそも在宅医療・介護は①関係者が多く、②事業所も異なるため、情報共有や連携に手間がかかる。



どう効率的に連携していくか、が重要となり、ICTツール等の活用が必要

今後の方針

厚生労働省第2回在宅医療及び医療・介護連携に関するワーキンググループ（令和4年3月9日）P39 課題と論点

今後高齢化等に伴う在宅医療や介護の需要増大に対し、相応の基盤整備を行う必要がある地域が一定程度存在するが、**マンパワーの制約がある中**、在宅医療等を必要とする患者に適切なサービスが提供されるためには、**在宅医療における役割分担や介護との連携、情報通信機器の活用など**を含めた効率的な提供体制を構築することが必要。

岡山市の方針

情報通信機器の活用なども含め、岡山市医師会、岡山市内医師会連合会や各職能団体等と協働しながら、在宅医療(施設看取り含む)をさらに推進

取組の方向性

1. 医師が在宅医療に参入しやすい環境づくり

2. 病診連携、診診連携等の医療機関同士の連携促進

3. ケアマネ等介護・福祉職も含めた多職種連携の促進

4. 情報通信機器等を活用した効率的な提供体制の構築

5. 市民への普及啓発

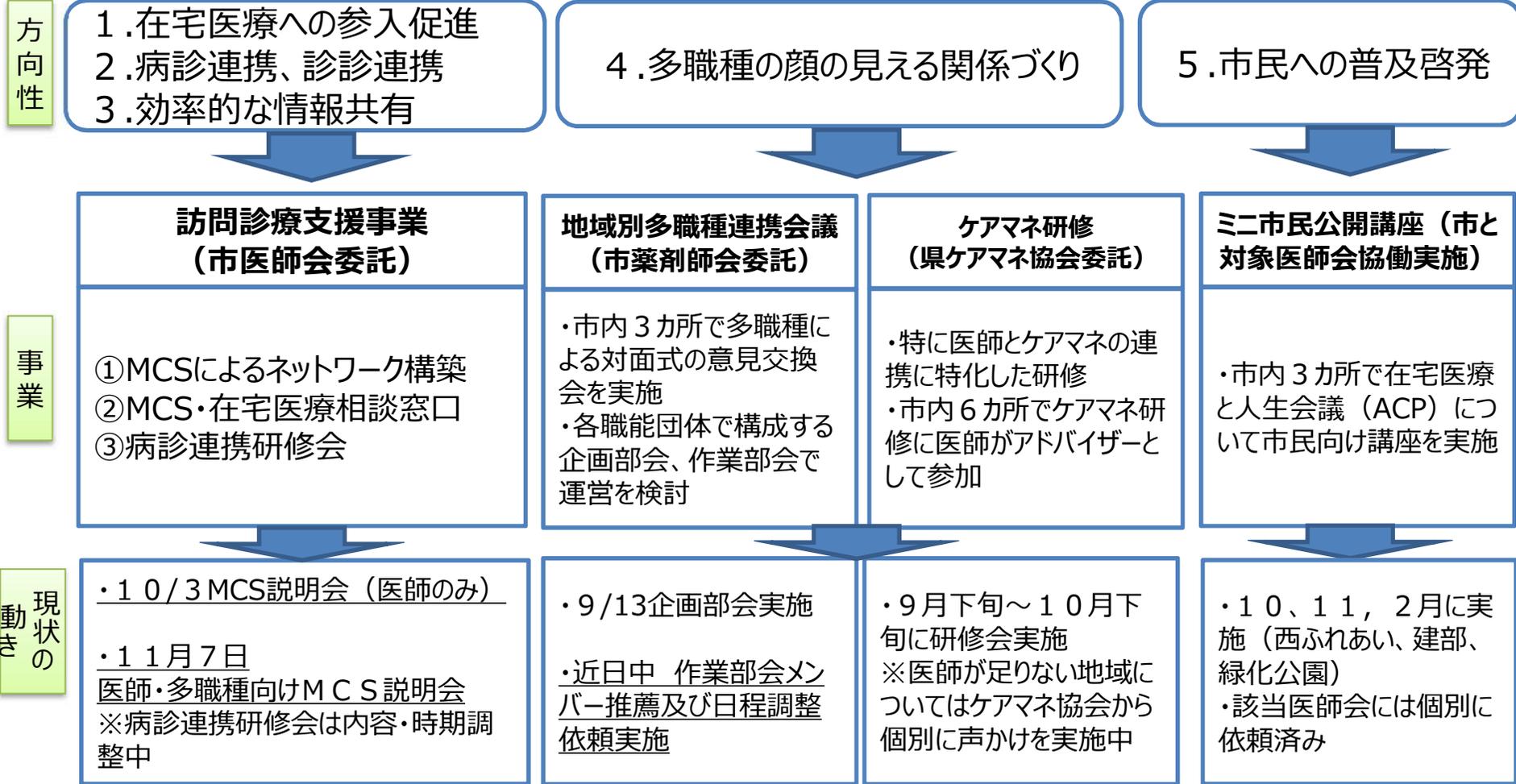
これまでの訪問診療支援事業の現状と課題

- ① 参加者が年々減少（特に新規の参加者が少ない）
- ② 在宅医療の新規参入や、医師同士のグループ化などの連携体制などに結び付きにくくなっている
- ③ 令和3年度アンケートで**「情報共有のネットワークを希望する」と答えた割合は75%と高い。**

令和4年度訪問診療支援事業

- ① 訪問診療支援研修の実施（座学+グループワーク）
- ② **ビジネスチャット（メディカルケアステーション（MCS））を活用し、気軽に効率的に相談や意見交換ができる場の仕組み構築**
- ③ **サポート機能として、市医師会内に相談窓口の設置**

R 4 年度岡山市在宅医療・介護推進事業（医師会連携関係）について R4.9.8時点



今後、様々な在宅医療・介護推進事業において **MCS** を岡山市共通の **ICT 情報共有ツール** として活用

MCS（メディカル・ケア・ステーション） の活用例と今後のスケジュール

MCSの活用例（他市の事例等から）

1. 退院後の在宅医の募集・決定（病院地域連携室×在宅医）

訪問診療可能なかかりつけ医がない患者の退院にあたり、病院地域連携室がMCSで患者情報を共有。対応可能な在宅医を募集し、決定。

2. コロナ対応往診医の調整（外来医師×在宅医）

訪問診療を実施していない診療所がコロナ患者に電話診療したところ、往診の必要があると判断したため、患者情報をMCSに投稿。対応可能な在宅医を募集し、決定。

3. コロナ患者の薬剤の処方及び配送（医師×薬局）

コロナ患者に電話診療したところ、薬剤を届けることが必要となったため、医師がMCSに処方箋および配送地域等の情報を投稿し、訪問可能な薬局を募集し、決定。

4. コロナ第7波を共に戦う仲間募集（医師×看護師×PT・OT（KISA2隊大阪））

MCS会員全員に対し、メールで通知。在宅、施設クラスターに対応してくれる医師、看護師を募集。あわせて、在宅・施設療養者へのADL低下を防ぐため、介入可能なPT・OTを募集。

5. その他、以下の通りすでにあるグループの連絡ツールとして活用する。

① 医師会内の情報共有に活用する（医療機関×医師会）

⇒医師会毎にグループを作成し、連絡網、情報共有ツールとして活用する。

② 地域で繋がりのある多職種グループを作成（医療機関×地域の多職種）

⇒連携事例の共有や情報共有ツールとして活用する。

訪問診療支援グループ(医師のみ)での情報共有(例)

1. 地域で往診可能な専門医を情報共有する

⇒地域で往診可能な皮膚科医を投げかけ、情報共有してもらうなど。

2. 対応可能な訪問看護ステーションを情報共有する

⇒神経難病など、特定の疾病に対応可能な訪問看護ステーションを投げかけ、情報共有してもらうなど。

3. 診療報酬請求について情報共有する

⇒初めて算定する診療報酬の要件を満たしているかどうかを投げかけ、確認してもらうなど。

4. 在宅医療、コロナ、コロナワクチンなどの最新の動向について情報共有する

⇒最新の国の動向や岡山市の方針等について情報共有する、不明な点について質問し、市が回答する、など

運用開始のあたっでのスケジュール

【10/3（月）19:30～21:00】

第1回MCS説明会（医師対象）※zoom

【10/4～】

運用開始

市医師会相談窓口において相談受付

【11/7（月）19:30～21:00】

第2回MCS説明会（医師及び多職種対象）※zoom

【11/8～】

必要に応じて説明会等を開催



今後、岡山市において在宅医療・介護等の円滑な情報共有を進めるため、MCSをICT多職種連携共通ツールとして活用

岡山市MCS運用方針 (岡山市での運用ルール)

岡山市メディカルケアステーション (MCS) 運用方針 (案)

令和4年9月20日時点 岡山市医療政策推進課

- 1.→ 岡山市におけるメディカルケアステーション (MCS (以下、MCSとする)) は在宅医療・介護を推進する「連携ツールのひとつ」であることを共通認識とする。
- 2.→ 岡山市における MCSの活用方法は以下の通りとする。
 - (1) 医師同士や多職種等が在宅医療等に関する情報共有や相談し合える緩やかなネットワーク作り
 - (2) 被支援者 (患者) 情報について支援関係者 (連携メンバー) での共有
 - (3) 岡山市や医師会、医療機関等から在宅医療等に関する動向や研修等の情報提供・情報共有
- 3.→ 利用にあたって 必要な事項は以下の通りとする。
 - (1) 厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」および「MCS運用管理規定」、「本運用方針」や関係法令等を遵守する。
 - (2) 岡山市医師会にメディカルケアステーション利用申告書 (別紙様式1) を提出し、「岡山市全ユーザーグループ」に参加する。また、医師は「訪問診療支援グループ」に参加する。
- 4.→ 被支援者 (患者) 情報をMCSで共有する場合、支援者は必ず被支援者本人 (必要に応じて家族等) の「同意」を得る。同意を得る方法は以下の方法によるが、以下参照資料を確認の上、同意を求める内容や緊急性などを勘案し、それぞれの場面で適切な方法で同意を得る。
 - (1) 文書 (同意書は「別紙様式2」を参照)
 - (2) 口頭、電話による方法など (この場合、同意を得た旨 (いつ、誰が、誰に対して同意をとったか、など) を記録する)

(参照: 医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス P22 ↓
医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス P9 ↓
地域医療情報ネットワークにおける同意取得の例について (いずれも厚生労働省))
- 5.→ 被支援者の支援が終了し、共有すべき事項がなくなった場合は、被支援者 (患者) グループ管理者が 速やかにグループを削除する。また、グループ参加者は 退職や人事異動等、によりグループに関係がなくなった場合、速やかにグループから退出する。グループ管理者は グループの管理を定期的に実施し、関係がなくなった参加者が残っている場合、退出させる。□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□ (次ページに続く)

- 6.→ 岡山市全ユーザーグループにおいては、個別支援方針に関する情報共有は原則として行わない。
- 7.→ MCSは、24時間365日支援関係者を拘束したり、即時対応を求めるものではない。
- 8.→ 急変時や緊急連絡には、原則として電話等で直接連絡することし、MCSは使用しない。
- 9.→ 職種による視点の違いや役割の違いを相互に理解し、被支援者 (患者) の支援を行う。
- 10.→ 不明な点があれば厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」および「MCS運用管理規定」、「本運用方針」等を確認するとともに、必要に応じて岡山市医師会相談窓口に確認を行う。

特に留意すべき岡山市での
MCS運用ルールとして10の
項目を作成

↓運用方針、様式等はこちら (どちらにも掲載)

(岡山市医師会HP)



(岡山市HP)



岡山市メディカルケアステーション運用方針解説

1. 岡山市におけるメディカルケアステーション（MCS（以下、MCSとする））は在宅医療・介護を推進する「連携ツールのひとつ」であることを共通認識とする。



- あくまでツールのひとつであり、このツールだけで在宅医療・介護の多職種連携が進むわけではない。前提となる顔のみえる関係の構築が重要。
→市でも地域別多職種連携会議等を実施することとしており、積極的な参加をお願いします。

2. 岡山市におけるMCSの活用方法は以下の通りとする。

- (1) 医師同士や多職種等が在宅医療等に関する情報共有や相談し合える緩やかなネットワーク作り
- (2) 被支援者（患者）情報について支援関係者（連携メンバー）での共有
- (3) 岡山市や医師会、医療機関等から在宅医療等に関する動向や研修等の情報提供・情報共有



- 今後、岡山市において在宅医療・介護等の円滑な情報共有を進めるため、MCSをICT多職種連携共通ツールとして活用

岡山市メディカルケアステーション運用方針解説

3. 利用にあたって必要な事項は以下の通りとする。

(1)厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」および「MCS運用管理規定」、「本運用方針」や関係法令等を遵守する。

(2)岡山市医師会にメディカルケアステーション利用申告書（別紙様式1）を提出し、「岡山市全ユーザーグループ」に参加する。また、医師は「訪問診療支援グループ」に参加する。

(1) について

- 情報漏洩が起きないように、厚労省ガイドライン等やMCS運用管理規定等を確認の上、利用をお願いします。

【情報漏洩の例】

- ・IDとパスワードを他人に教えてしまった。
- ・利用端末を紛失してしまい、ロックがかかっていなかった。
- ・他のアプリのパスワードと一緒になど、推測しやすいパスワードを設定した。など

↓ガイドラインや利用申告書等はこちら



- 情報漏洩の**約 2 / 3 はヒューマンエラー等的人的な要因**（MCS運用管理規定 P 17）
→**管理者はスタッフへの教育等による個人情報管理の運用の徹底が必要**

(2) ついて

- 「岡山市全ユーザーグループ」、「訪問診療支援グループ（医師のみ）」に招待しますので、**利用申告書の提出をお願いします。**

※すでにMCSを利用されている方も利用申告書を元に上記グループに招待しますので提出をお願いします。

別紙様式1 (利用申告書)

メディカルケアステーション利用申告書 <別紙様式1>

一般社団法人岡山市医師会事務局 御中

申込日: (西暦) 年 月 日

事業所名:	〒00000-		
事業所住所:			
利用者数:	人	担当者名:	
TEL:		メールアドレス:	
★登録者:	メディカルケアステーションを利用する方をご記入ください。(こちらを元に「岡山市全ユーザーグループ」、「訪問診療支援グループ(医師のみ)」に招待します。)		
No.	ふりがな お名前	職種	メールアドレス
1.			
2.			
3.			
4.			
5.			

利用にあたっては下記に同意することが必要です。同意いただいた場合は○を入れてください。

○利用にあたっては、当事業所利用者全員が厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」および「MCS運用管理規定」、「本運用方針」や関係法令等を遵守します。

【注意事項】

・【登録者】欄には、MCSに登録した個別のメールアドレスをご記入ください。1人1メールアドレスで記載願います。(施設の代表や医局、部署のメールアドレス等、複数人が現在及び今後共同で使用するメールアドレスでは原則・登録不可です。)

・記載したメールアドレスに「岡山市全ユーザーグループ」への招待をお送りしますのでご参加ください。また、医師は「訪問診療支援グループ」への招待をお送りしますのでご参加ください。

・欄が不足する場合は、コピー等でご対応願います。

【提出先及び担当】
 一般社団法人岡山市医師会事務局
 TEL: 086-201-1188
 FAX: 086-201-1021
 Email: oma@po.okayama.okayama.med.or.jp

↓運用方針、様式等は
こちら(どちらにも掲載)

(岡山市医師会HP)



(岡山市HP)



岡山市メディカルケアステーション運用方針解説

4. 被支援者（患者）情報をMCSで共有する場合、支援者は必ず被支援者本人(必要に応じて家族等)の「同意」を得る。同意を得る方法は以下の方法によるが、以下参照資料を確認の上、同意を求める内容や緊急性などを勘案し、それぞれの場面で適切な方法で同意を得る。

(1)文書（同意書は「別紙様式2」を参照）

(2)口頭、電話による方法など（この場合、同意を得た旨(いつ、誰が、誰に対して同意をとったか、など)を記録する)

(参照：医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンスP22

「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」に関するQ&A P9
地域医療情報ネットワークにおける同意取得の例について（いずれも厚生労働省））

○ 口頭や電話による方法でも構わないが、後々のトラブル（言った、言わない）を防ぐため、いつ、だれが、誰に対して同意をとったか記録しておくことが望ましいです。

＜本人の同意＞

「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」に関するQ&A P9

Q3-1 本人の同意を得る場合には、文書で同意を得る必要がありますか。

A3-1 医療機関等については、本人の同意を得る方法について法令上の規定はありません。このため、文書による方法のほか、口頭、電話による方法なども認められます。このため、同意を求める内容や緊急性などを勘案し、それぞれの場面に適切な方法で同意を得るべきと考えます。

介護関係事業者については、介護保険法に基づく指定基準により、サービス担当者会議等において利用者または家族の個人情報を使用する場合は、利用者及び家族から文書による同意を得ておく必要があることに留意が必要です。（参照：ガイダンスp35）

↓ガイダンス等はこちら



岡山市メディカルケアステーション運用方針解説

5. 被支援者の支援が終了し、共有すべき事項がなくなった場合は、被支援者（患者）グループ管理者が速やかにグループを削除する。また、グループ参加者は退職や人事異動等、によりグループに関係がなくなった場合、速やかにグループから退出する。グループ管理者はグループの管理を定期的に実施し、関係がなくなった参加者が残っている場合、退出させる。



- 情報保護の観点から、関係者でなくなった場合は、参加者は速やかにグループから退出してください。（アカウントの削除はアカウント保有者のみ可能だが、MCSサポートデスクへ問い合わせすれば施設の管理者などが代表して停止・削除も可能）
- また、グループ管理者も定期的（最低1カ月に1回程度）に参加メンバーを確認し、関係なくなった方がいる場合は速やかに退出させてください。

6. 岡山市全ユーザーグループにおいては、個別支援方針に関する情報共有は原則として行わない。



- 個別支援方針（患者の支援方針）についてはその他のグループ（患者グループ等）で情報共有してください。

岡山市メディカルケアステーション運用方針解説

7. MCSは、24時間365日支援関係者を拘束したり、即時対応を求めるものではない。
8. 急変時や緊急連絡には、原則として電話等で直接連絡することし、MCSは使用しない。



- 緊急時はMCSではなく、電話等で直接連絡してください。

9. 職種による視点の違いや役割の違いを相互に理解し、被支援者（患者）の支援を行う。



- 職種や立場が違えば考え方が異なります。**職種によっては当たり前のこと、他の職種にとってはわからないことがあります**ので、ご留意の上、コミュニケーションをお願いします。

岡山市メディカルケアステーション運用方針解説

10. 不明な点があれば厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」および「MCS運用管理規定」、「本運用方針」等を確認するとともに、必要に応じて岡山市医師会相談窓口に確認を行う



○ 迷ったら必ず確認を！



【問い合わせ先】

岡山市医師会事務局 地域医療部

〒700-0835 岡山市北区東中央町3番14号 岡山市医師会館4階

TEL: 086-201-1188 FAX: 086-201-1021

oma@po.okayama.okayama.med.or.jp

導入方法

↓登録はこちらから



↓登録はこちらから



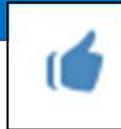
MCSを利用される方へ **3**つのお願い

1 顔写真を載せる



顔の見える関係
の構築

2 メールを確認したら「了解」ボタンを押す



発信者との
つながり強化

3 使用しない時は「ログアウト」をする



情報漏洩の防止

了解ボタンを押す

👍 をクリックするだけでグループに参加しているメンバーに了解したことが伝わります。

①確認したメッセージ右下の「了解ボタン」をクリックする



②「了解ボタン」が青くなり、右の人数が変更されます

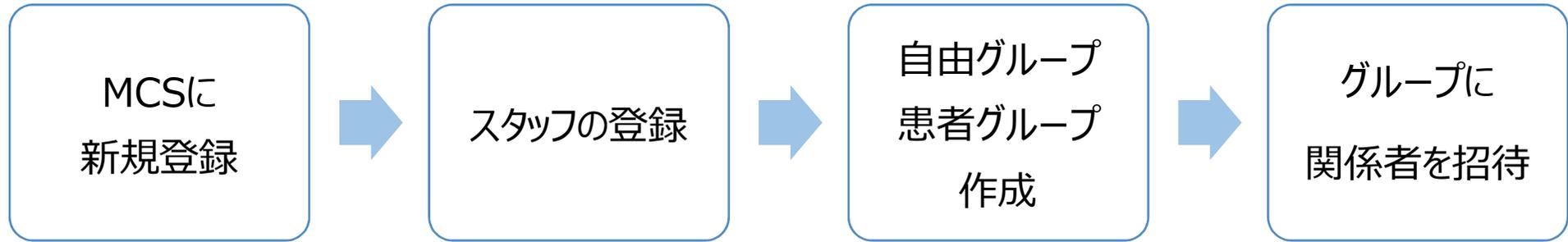


人数をクリックすると
了解ボタンを押したメンバーが
表示されます

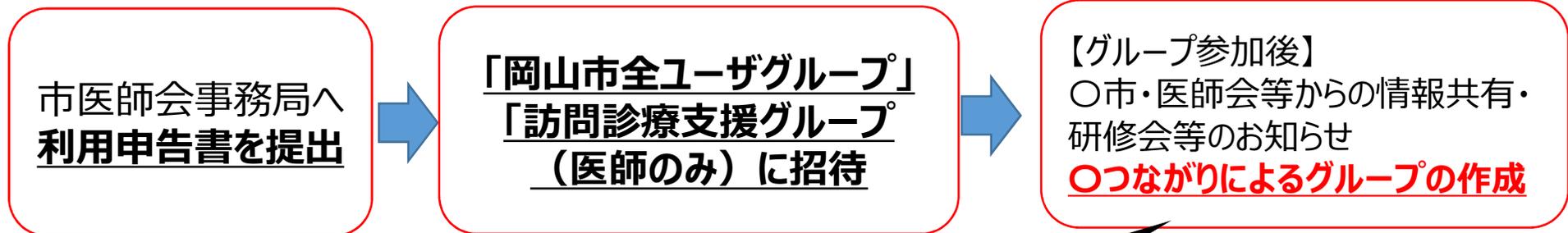


MCS導入の流れ

【MCS登録の流れ】



(MCS登録と並行して)



利用申告書を提出し、全ユーザーグループに入ること、グループメンバーはメールアドレスなしで新規グループ招待可能となります！

グループ招待の際の
**メールアドレスを聞く
手間が省ける！**

MCS登録方法等について

- MCSホームページから登録できます。
- 使い方ガイドをクリックすれば、マニュアルが掲載されています。

【MCSホームページ】



↑使い方ガイドはこちらから



↑登録はこちらから

MedicalCare STATION ホーム サービス紹介 プラン・料金 導入事例 **使い方ガイド** よくあるご質問 お問い合わせ [無料新規登録](#) [ログイン](#)

クリック

：基本操作

ご利用ガイド 基本操作	PDFダウンロード	HPからの新規登録方法	PDFダウンロード
ログイン方法	PDFダウンロード	スタッフの登録方法	PDFダウンロード
自由グループの作成方法	PDFダウンロード		

：患者グループの作成や招待

患者グループの作成方法	PDFダウンロード	患者さんご本人を招待する方法	PDFダウンロード
患者さんご本人が自発的に登録できるようにする方法(かかりつけ登録)	PDFダウンロード	患者側に医療介護従事者を招待する方法	PDFダウンロード
患者側に家族を招待する方法・家族設定方法	PDFダウンロード	患者本人確認と患者情報修正方法	PDFダウンロード
入退院連携リクエストを活用する方法	PDFダウンロード		

○「よくある質問」もMCSホームページに掲載されています。

MedicalCare STATION ホーム サービス紹介 プラン・料金 導入事例 使い方ガイド よくあるご質問 お問い合わせ 無料新規登録 ログイン

よくあるご質問 検索

フリープランとビジネスプラン 導入を検討されている方へ 新規登録

MCSの基本操作 管理者権限 自分の職場で使う（職場の情報共有）

患者リスト グループ・コミュニティ 便利な追加機能

クライアント証明書の導入方法 不具合が起きた場合

よくあるご質問
はこちらから→



MedicalCare STATION

メディカルケアステーション (MCS) HPからアカウントを新規登録する

QRコードはこちら

<https://www.medical-care.net/login>



© Embrace Co., Ltd.



登録はこちらから→



HPからの新規登録方法

下記、いずれかの方法からMCSの新規登録画面にアクセスしてください。

- ① 「MCS」と検索し、HPをクリックする



- ② 「新規登録」をクリックする



- ③ メールリンクなどから下記ページを開き、「新規登録」をクリックする

MedicalCare STATION

メールアドレス

パスワード

パスワードを忘れた方

ログイン

メールアドレスを保存する

新規登録

HPからの新規登録方法

①医療介護従事者であるかをクリックする

M 登録前の確認

MCSは、医療介護従事者向けのサービスです。

あなたは医療介護従事者ですか？

患者としてMCSを利用される場合は、関係する医療介護機関に招待を依頼してください。

※MCSに参加するスタッフが多い場合など、一括登録を行っております。ご希望の場合は[こちら](#)よりお申込み下さい。

[戻る](#)

「いいえ」を選択した場合

新規登録は、医療介護従事者の方のみが行えます。

患者としてMCSを利用される場合は、関係する医療介護機関に招待を依頼してください。

[最初に戻る](#)

※医療介護従事者以外はMCSに登録できません。

②施設ですでにMCSを利用しているかをクリックする

M 登録前の確認

あなたの勤務先で他にMCSを利用している人はいますか？

利用者がいる場合は、次に進まずに、利用者に招待を依頼して下さい。

利用者がいるかわからない場合
あなたの勤務先の郵便番号で検索してください。勤務先が表示された場合は、すでにMCS利用者がいますので、登録に進まずに、利用者に招待を依頼してください。

〒 [郵便番号検索](#)

[戻る](#)

「いる」を選択した場合

既に利用者がいる場合は、登録に進まずに利用者に招待を依頼してください。招待されると、勤務先の職場グループに参加してメッセージのやりとりを行えるようになります。

[勤務先への招待と登録方法\(よくあるご質問\)](#)

[最初に戻る](#)

※すでに施設に利用者がいる場合は招待を依頼してください。
※詳しい操作方法はガイド「[スタッフの招待](#)」をご覧ください。

次ページの登録に進んでください。

〒 [郵便番号検索](#)

該当する施設は見つかりませんでした。

※施設が見つからなかった場合は「いない」をクリックして登録に進んでください。

〒 [郵便番号検索](#)

みなみ青山ケアプランセンター
東京都港区南青山12-34-56

※すでに施設に利用者がいる場合は招待を依頼してください。
※詳しい操作方法はガイド「[スタッフの招待](#)」をご覧ください。

つづき

③メールアドレスとパスワードを入力し「次へ」をクリックする

MedicalCare STATION

登録をはじめましょう

医療介護現場のコミュニケーションが圧倒的にスムーズに。

メールアドレス ※必須

メールアドレス

パスワードの設定 ※必須 (半角の英数字を両方含む8文字以上、例: abcdefg1)

パスワード

次へ

戻る

※パスワードは半角の英数字
8文字以上で設定してください。

④ユーザー情報を入力し「次へ」をクリックする

M 新規登録

1 2 3 4
ユーザー情報入力 施設情報入力 確認 完了

ユーザー情報の入力

姓 ※必須 山田 名 ※必須 太郎

ふりがな やまだ たるう

専門家種別 ※必須
専門家種別一覧から選択

介護支援専門員・ケアマネジャー

戻る 次へ

⑤勤務施設情報を入力し「確認画面へ」をクリックする

M 新規施設登録

1 2 3 4
ユーザー情報入力 施設情報入力 確認 完了

勤務施設情報の入力

施設名 ※必須
施設名

郵便番号 ※必須
1010001

郵便番号を入れると都道府県以下の住所が自動で入力されます。

都道府県 ※必須
都道府県を選択して下さい

市区町村以下の住所 ※必須
港区南青山1-2-3

建物名
山田ビルディング

電話番号 ※必須
0123456789

施設の種類 ※必須
選択して下さい

戻る 確認画面へ

⑥入力内容を確認し「送信する」をクリックする

M 入力内容の確認

1 2 3 4
ユーザー情報入力 施設情報入力 確認 完了

入力内容の確認

入力内容と勤務先を確認して「送信する」をクリックして下さい。本登録に必要なURLをご案内メールでお知らせします。

お名前
山田 太郎

ふりがな
やまだ たるう

メールアドレス

専門家種別
介護支援専門員・ケアマネジャー

勤務施設名
みなみ青山ケアプランセンター

勤務施設住所
〒1078010
東京都港区南青山12-34-56

電話番号
0301234567

施設の種類
医科診療所

利用規約 (こちら) とプライバシーポリシー (こちら) に同意します。

戻る 送信する

つづき

⑦仮登録完了画面に
すすんだら「閉じる」を
クリックする

M 仮登録完了

1 ユーザー情報入力 2 施設情報入力 3 確認 4 完了

登録メールの送信

入力いただいた下記メールアドレスにメールを送信しました。
abcd@m.mcs

ご案内メールに記載されたURLより72時間以内に本登録を行って下さい。

まだ、登録は完了していません。

【メールが届かない場合】
迷惑メールフォルダやゴミ箱に振り分けられている可能性がありますので、念のためご確認ください。
解決されない場合は、[こちら](#)をご覧ください。

閉じる

⑧メールが届くので、
本文内のリンクを
クリックする

< 本登録手続きのご案内(有効期限は72時間です)【必須】 MCS ☆

N メディカルケアステーシ... 12:07

山田 太郎 さん

MCS (メディカルケアステーション) へのお申し込みありがとうございます。

まだ、本登録の手続きは完了していません。

以下のリンクをクリックして本登録を完了してください。(URLの有効期限はメール受信より72時間です)

<https://www01.ga.medical-care.net/registration/complete/c30f07c3-8c87-46ab-8ad2-7896d6452e75>

※URLをクリックしても正しいページにアクセスできない場合、URLをコピーしてブラウザのアドレスバーに1行になるように貼り付けてアクセスしてください。

⑨メールアドレスと
パスワードを入力し
「ログイン」をクリックする

M 本登録完了

1 ユーザー情報入力 2 施設情報入力 3 確認 4 完了

登録が完了しました

ログインして、MCSを使い始めましょう！

メールアドレス

パスワード

パスワードを忘れた方

ログイン

メールアドレスを保存する

⑩「本登録完了のお知らせ」
というメールが届いている
ことを確認する

< 本登録完了のお知らせ MCS ☆

N メディカルケアステーシ... 12:08

山田 太郎 さん

MCS (メディカルケアステーション) への、本登録が完了しました。

ご登録いただいたメールアドレスとパスワードにて、MCSへログインが可能です。

ログインはコチラから↓
<https://www01.ga.medical-care.net/login>

MCSは1アカウントで、パソコンやスマートフォン(アプリ)など複数の端末で利用いただけます。
※ご自身でアクセス制限の設定をされた場合はその限りではございません

※URLの有効期限は72時間です。

※以下のドメインからのメールを受信できるよう、
設定をお願いいたします。

- @medical-care.net
- @embrace.co.jp

ログイン方法

①ログイン画面を表示する

MedicalCare
STATION

メールアドレス

パスワード

パスワードを忘れた方

ログイン

メールアドレスを保存する

新規登録

②メールアドレスを入力する

MedicalCare
STATION

〇〇〇〇@〇〇.com

パスワード

パスワードを忘れた方

ログイン

メールアドレスを保存する

新規登録

③パスワードを入力する

MedicalCare
STATION

〇〇〇〇@〇〇.com

.....

パスワードを忘れた方

ログイン

メールアドレスを保存する

新規登録

④「ログイン」ボタンをクリックする

MedicalCare
STATION

〇〇〇〇@〇〇.com

.....

パスワードを忘れた方

ログイン

メールアドレスを保存する

新規登録

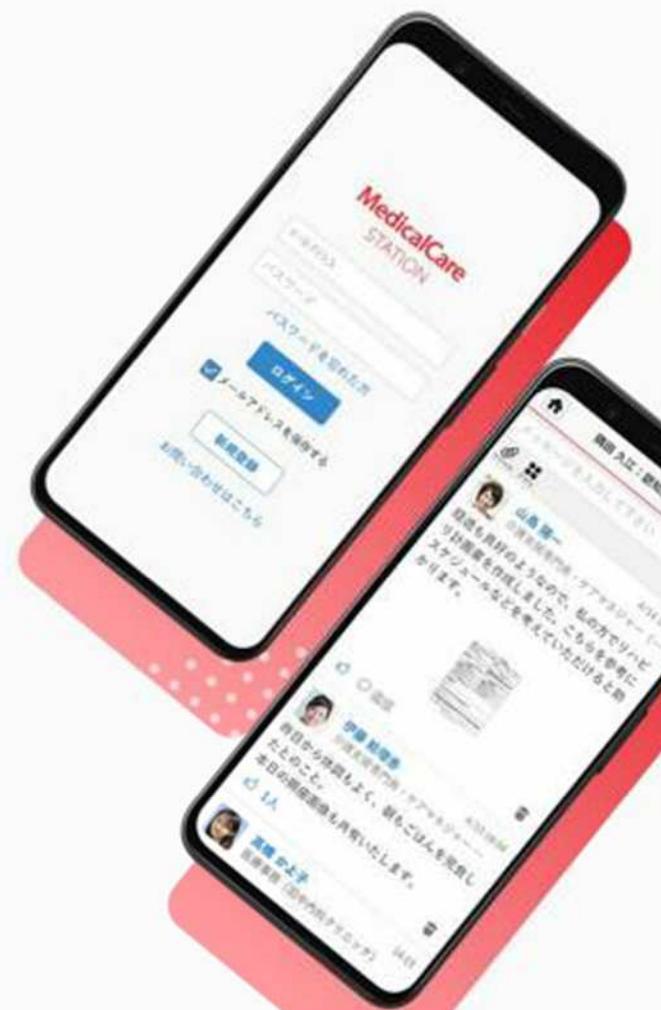
※すべて半角で入力しましょう。

※大文字や小文字入力に気をつけましょう。
※端末によっては頭文字が自動的に大文字になる設定があります。
詳しくは各種端末の設定をご確認ください。

メディカルケアステーション (MCS) スタッフの登録方法

QRコードはこちら

<https://www.medical-care.net/login>



スタッフの登録

管理者権限のあるユーザの操作

※管理者権限のあるユーザとは：MCS登録施設の管理者

※権限のないユーザからも招待できますが、管理者の「承認」が必要となります。
詳しくは「[管理者が行える操作について](#)」をご覧ください。

① 「メニュー」「スタッフ」
をクリックする



② 「+招待する」をクリックする



③ 「メールで招待」をクリックする



つづき

管理者権限のあるユーザの操作

⑤メールアドレスを入力し「確認する」をクリックする

職場グループに招待する医療介護関係者のメールアドレスを入力して下さい。

moriyamam0614@gmail.com

メールアドレス

メールアドレス

メールアドレス

メールアドレス

キャンセル **確認する**

⑥内容を確認し「送信する」をクリックする

以下の宛先に間違いがないかご確認下さい。

moriyamam0614@gmail.com ×

修正する **送信する**

⑦招待完了

招待メールをお送り致しました。

職場スタッフ

⑧招待相手に通知が届きます。

※管理者以外のスタッフが招待をした場合、ここで管理者に承認通知が届きます。

管理者が承認しないと招待先に通知が届かないのでご注意ください。

詳しくは「[管理者が行える操作について](#)」をご覧ください。

招待されたスタッフのMCS新規登録

招待を受けたスタッフの操作

①招待されたスタッフの
メールアドレス宛に通知が届く

< [OOOOOO] >
OOOさんより、MCS (メディカルケアステーション) ☆
へのご招待 MCS

メディカルケア 2021年10月25日
To: oyaka.umeda0604@1025@
【OOOOOO】 OOOO さんから、
医療介護連携SNS MCS (メディカルケアステーション) へのご招待です。

アカウント登録は3分程度で完了します。
下記URLよりアカウントのご登録をお願いいたします。
(URLの有効期限はメール受信より72時間です)

https://www.medical-care.net/registration_general/station/28435/aa1e9f-2cbe-455a-9c6a-1b7b4a14687

*URLをクリックしても正しいページにアクセスできない場合、URLをコピーしてブラウザのアドレスバーに貼り付けるようにしてください。

URLの有効期限は、72時間です。

②姓名、パスワードを入力、
利用規約を確認、チェックし
「次へ」をクリックする

M 新規登録

を入力して下さい。

姓 ※必須 名 ※必須
森山 みどり

パスワードの設定 ※必須 (半角の英数字を両方含む8文字以上、例: abcdefg1)
.....

利用規約 (こちら) に同意します。

キャンセル 次へ

※MCSに参加するスタッフが多い

パスワードは半角の英数字をご入力ください。

③内容を確認し
「送信する」をクリックする

M 入力内容の確認

森山 みどり

パスワード

勤務先施設名
あおやまMCSクリニック

勤務先住所
〒1070061
東京都港区北青山1-3-2

勤務先電話番号
03-6447-2061

修正する 送信する

つづき

招待を受けたスタッフの操作

④メールアドレス宛に 本登録手続きの通知が届く

本登録手続きのご案内(有効期限は72時間です)【必須】 MCS ☆

メディカルケア 2021年10月25日
To: yzaka.umeda0604+1025 -

〇〇〇〇 さん

MCS (メディカルケアステーション) へのお申し込みありがとうございます。

まだ、本登録の手続きは完了していません。

以下のリンクをクリックして本登録を完了してください。(URLの有効期限はメール受信より72時間です)

<https://www.medical-care.net/registration/complete?id23a8977-979d-4f40-a197-7818f964d725>

※URLをクリックしても正しいページにアクセスできない場合、URLをコピーしてブラウザのアドレスバーに1行になるように貼り付けてアクセスしてください。

URLの有効期限は、72時間です。

⑤本登録完了 「ログイン画面」をクリックする

M 本登録完了

Medical Care Stationへの本登録が完了しました。
ご登録いただいたメールアドレスとパスワードをログイン画面でご入力いただくことでサービスをご利用いただけます。

ログイン画面

⑥MCSにログインする

MedicalCare STATION

moriyamam0614@gmail.com

.....

パスワードを忘れた方

ログイン

メールアドレスを保存する

新規登録

つづき

招待を受けたスタッフの操作

⑦ 「次へ」をクリックする



⑧ 「次へ」をクリックする



⑨ 「次へ」をクリックする



⑩ 「はじめる」をクリックする



招待されたスタッフの施設所属

招待を受けたスタッフの操作

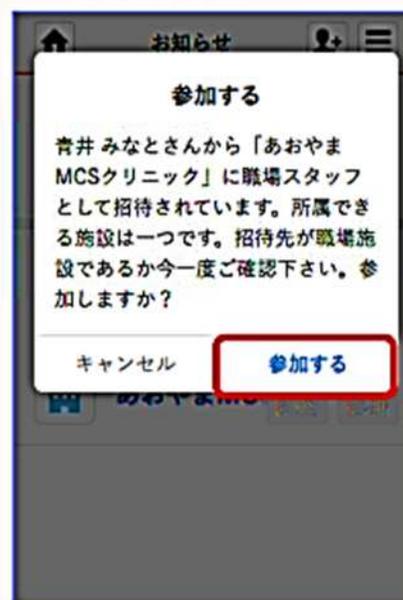
⑪「招待が届いています」をクリックする



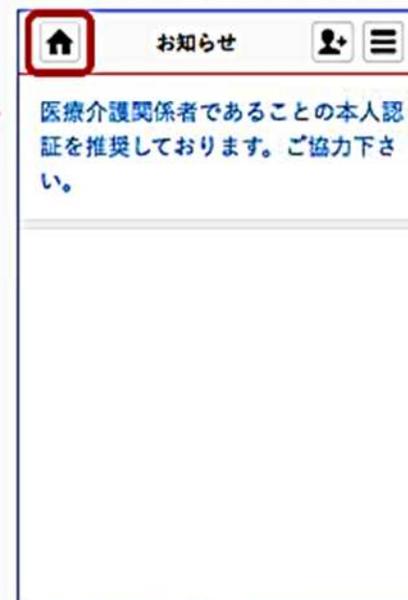
⑫招待に対して「参加」をクリックする



⑬「参加する」をクリックする



⑭左上にある家のマークをクリックする



施設へ所属が完了しました。

つづき

招待を受けたスタッフの操作

⑮「職場の情報共有」をクリックする



⑯「人数」をクリックする



⑰自分がスタッフとして追加されていることを確認する

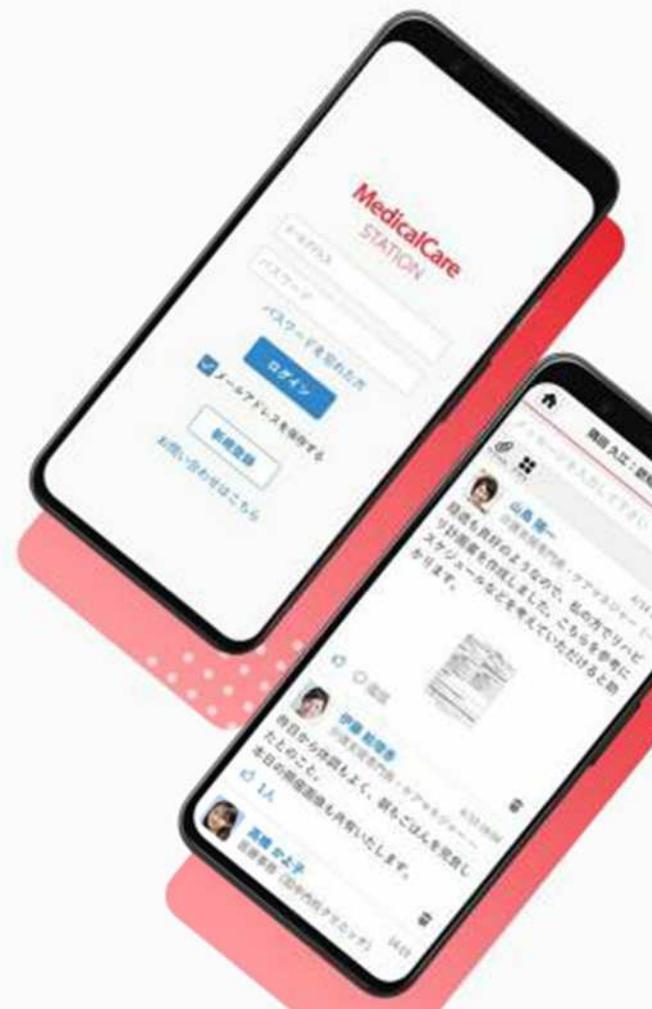


同じ施設スタッフ間での連携をすることができます

メディカルケアステーション (MCS) 自由グループの作成方法

QRコードはこちら

<https://www.medical-care.net/login>



自由グループ作成方法

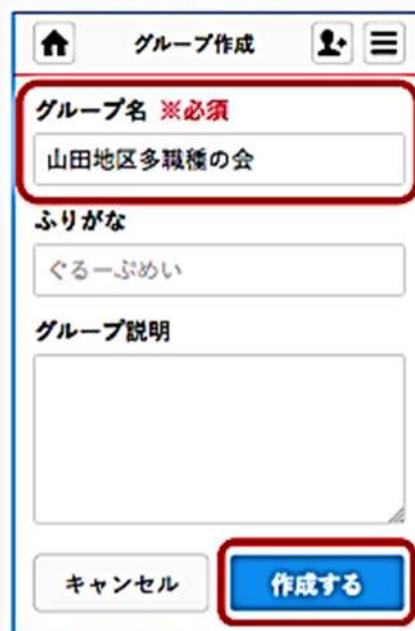
①「グループ」をクリックする



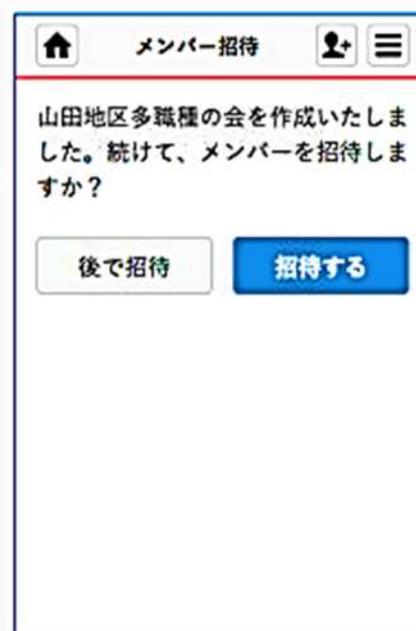
②「+グループを作成する」をクリックする



③「グループ名」を入力し「作成する」をクリックする



④完了



登録した情報は、
あとから変更できます。

作成した自由グループにメンバーを招待する

招待する側の操作

※自由グループには、医療介護関係者のみ招待することができます。

共通の操作

①自由グループ名をクリックする



②「+招待」をクリックする



※管理者以外のスタッフが招待をした場合、招待完了後、管理者に承認通知が届きます。
管理者が承認しないと招待先に通知が届かないのでご注意ください。
詳しくは「管理者が行える操作について」をご覧ください。

つづき

招待する側の操作

パターン1 つながりを利用した招待

③招待したいユーザ氏名右の「+」をクリックする



④「完了」をクリックする



⑤招待完了



招待相手に通知が届きます。
詳細は6ページをご覧ください。

つづき

招待する側の操作

パターン2 メールアドレスを入力して招待

③「メールで招待」をクリックする

招待 (山田地区多職種の会)

戻る **メールで招待** 完了

名前、所属、専門家種別

自施設 他施設 施設別

森山 みどり
看護師 (あおやまMCSクリニック)

清野 ももこ
看護師 (あおやまMCSクリニック)

④メールアドレスを入力し、「確認する」をクリックする

メンバー招待

医療・介護側に招待する医療介護関係者のメールアドレスを入力して下さい。

moriyama0614@gmail.com

メールアドレス

メールアドレス

メールアドレス

メールアドレス

キャンセル **確認する**

⑤「送信する」をクリックする

確認画面

以下の宛先に間違いがないかご確認下さい。

moriyamam0614@gmail.com ×

修正する **送信する**

⑥完了

招待メール送信完了

招待メールをお送り致しました。

メンバー一覧

招待相手に通知が届きます。
詳細は6ページをご覧ください。

招待されたスタッフが自由グループに参加する

招待を受けた側の操作

①招待メールの
リンクをクリックする



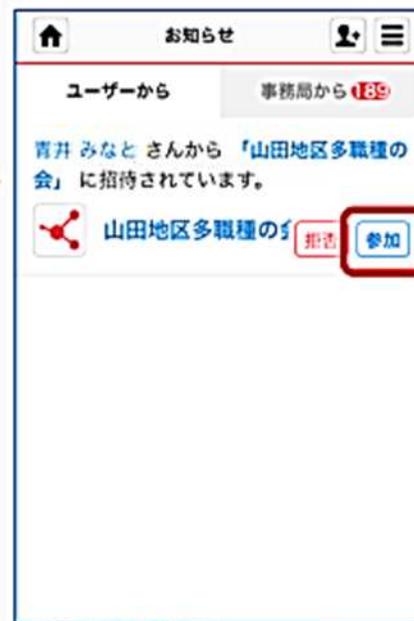
②MCSにログインする



③「招待が届いています」
をクリックする



④「参加」をクリックする



必要に応じて
「拒否」することができます。

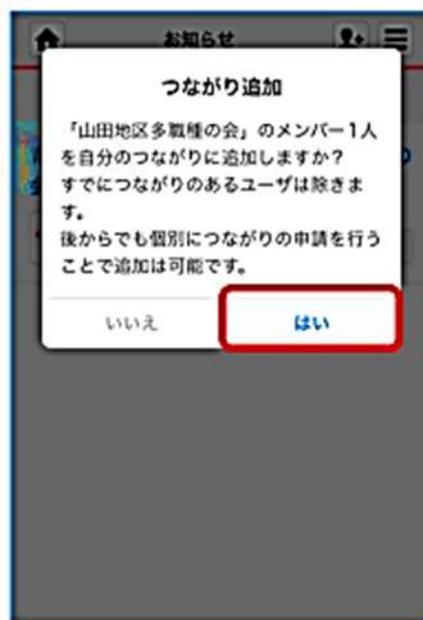
つづき

招待を受けた側の操作

⑤「参加する」をクリックする



⑥「はい」をクリックする



必要に応じて「いいえ」をクリックすることができます。

⑦ホームボタンをクリックして元に戻る



⑧参加したグループが表示されます



メディカルケアステーション (MCS) 患者グループの作成方法

QRコードはこちら

<https://www.medical-care.net/login>



患者情報を登録する

管理者権限のあるユーザの操作

※管理者権限のあるユーザとは：MCS登録施設及び患者グループの管理者

①「患者リスト」をクリックする

ホーム

患者リスト グループ つながり コミュニティ

名前、施設名、フリーワード

事務局お知らせが届いています (191件)

すべて 未読

職場の情報共有 2017/9/11
本日、シンポジウムの発表に来てい...

②「+患者情報を登録する」をクリックする

患者リスト

名前、フリーワード

すべて 施設内 担当

+患者情報を登録する

まだ、患者は登録されていません。

③必須項目（姓名、性別）を入力し「確認」をクリックする

新規患者登録

個別登録 一括登録

患者情報入力 確認

画像を設定する

姓 ※必須 名 ※必須

岡田 久恵

ふりがな

やまだ たるう

性別 ※必須

男性 女性

一言メモ (患者名の後ろに表示されます)

④「次へ」をクリックする

新規患者登録

戻る 確認画面 次へ

名前
岡田 久恵

性別 | 年齢
女性 | 歳

一言メモ (患者名の後ろに表示されます)
まだ、登録はありません

疾患名
まだ、登録はありません

薬歴
まだ、登録はありません

登録した情報は、
あとから変更できます。

つづき

管理者権限のあるユーザの操作

⑤追加するスタッフをクリックし「登録」をクリックする

新規患者登録

名前、専門家種別、フリーワード

戻る スタッフ選択 (1/2) 登録

すべて解除 / すべて選択

森山 みどり
看護師

清野 ももこ
看護師

⑥登録完了

登録完了

患者登録が完了致しました。
本人確認コード
【TVHbrQObxN89zByc】を生成致しました。ご本人確認にご利用下さい。

患者リスト

⑦前画面で「患者リスト」をクリックすると登録した患者リストが表示されます。

患者リスト

名前、フリーワード

すべて 施設内 担当

+患者情報を登録する 編集

隅田 久恵

- ・最初はグループを作成した施設のスタッフ全員がチェックされています。
- ・「✓」をクリックすると、メンバーから外すことができます。
- ・メンバーを検索することもできます。

作成した患者グループにスタッフを招待する

招待する側の操作

※医療介護側タイムラインには、医療介護関係者のみ招待することができます。

共通の操作

①患者リスト名をクリックする



②「+招待」をクリックする



※施設の管理者以外のスタッフが招待をした場合、招待完了後、施設の管理者に承認通知が届きます。
施設の管理者が承認しないと招待先に通知が届かないのでご注意ください。
詳しくは「[管理者が行える操作について](#)」をご覧ください。

つづき

招待する側の操作

パターン1 つながりを利用した招待

③招待したいユーザ氏名右の「+」をクリックする



④「完了」をクリックする



⑤完了



招待相手に通知が届きます。
詳細は7ページをご覧ください。

つづき

招待する側の操作

パターン2 メールアドレスを入力して招待

③「メールで招待」をクリックする

招待 (医療・介護側: 廣田...)

<戻る **メールで招待** 完了

名前、所属、専門家種別

白施設 他施設 施設別

招待ができるつながりはありません。

④メールアドレスを入力し、「確認する」をクリックする

メンバー招待

医療・介護側に招待する医療介護関係者のメールアドレスを入力して下さい。

moriyama0614@gmail.com

メールアドレス

メールアドレス

メールアドレス

メールアドレス

キャンセル **確認する**

⑤「送信する」をクリックする

確認画面

以下の宛先に間違いがないかご確認下さい。

moriyama0614@gmail.com ×

修正する **送信する**

⑥完了

招待メール送信完了

招待メールをお送り致しました。

メンバー一覧

招待相手に通知が届きます。
詳細は7ページをご覧ください。

招待されたスタッフが患者グループに参加する

招待を受けた側の操作

①招待メールのリンクをクリックする



②MCSにログインする



③「招待が届いています」をクリックする



④「参加する」をクリックする



必要に応じて「拒否」することができます。

つづき

招待を受けた側の操作

⑤「参加する」をクリックする



⑥ホームボタンをクリックして元に戻る



⑦参加したグループが表示されます

